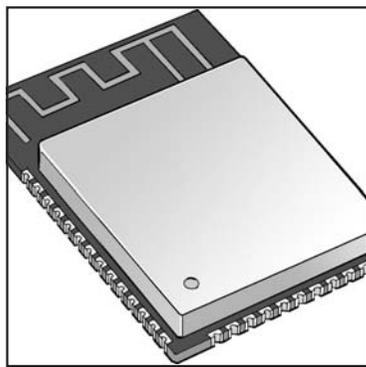


# IoTのネタ探しコーナ

Micro Python 対応



- ① プログラムの自動書き込み機能
- ② 電源周り強化
- ③ 拡張ポートの3機能を追加

## 新Wi-Fiアルデュイーノ「IoT Express Mk II」誕生

砂川 寛行 Hiroyuki Sunagawa

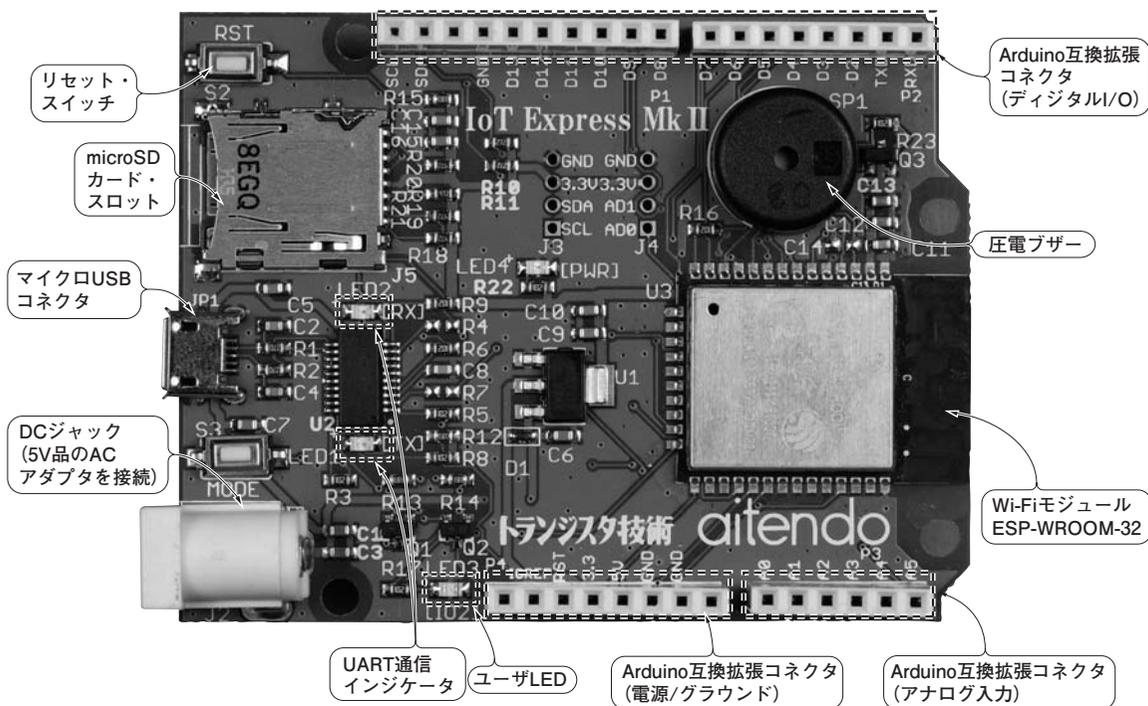


写真1 Wi-Fi/Bluetooth対応の700円マイコンESP-WROOM-32を搭載するArduino互換ボード「IoT Express Mk II」(CQ出版社) Arduino IDEでプログラム開発できる。IoT Express Mk IIの完成品は、aitendoで購入できる。IoT Express Mk IIの完成品と記事PDF、プログラム一式を収録したCD-ROMを同梱した完全版キットは、CQ出版WebShopで購入できる。詳細は特設サイト(<http://toragi.cqpub.co.jp/tabid/848/Default.aspx>)へ

編集部では、本誌2017年11月号で紹介したIoT Expressを改良した、新Wi-FiアルデュイーノIoT Express Mk II(写真1)を開発しました。ここでは、従来品からの改良点と製作事例を紹介します。  
 〈編集部〉

● 700円Wi-Fiマイコンを搭載したArduino互換ボードが機能アップしました!

IoT Expressは、Wi-FiモジュールESP-WROOM-32(Espressif Systems)を搭載し、Arduino IDEでプログラムを開発できるマイコン・ボードです。Arduino標準拡張ボード「シールド」が接続できるピン・ソケットや電子プザー、microSDカード・スロット

トを搭載しています。  
 Wi-Fi/Bluetooth通信機能を搭載しているので、クラウド・サーバに接続したり、Webサーバとして動かしたりすることもできます。

IoT Expressは、本誌2017年11月号に付録された「IoT Express製作用プリント基板」を使って製作するマイコン・ボードとして誕生しました。手作業で組み立てられるように、DIP部品をできるだけ採用していました。しかし、電子部品のパッケージは、表面実装タイプが主流です。IoT Expressは、DIPタイプの電子部品を採用していたので、選択肢が限定されました。

今回、写真1の新Wi-FiアルデュイーノIoT Express